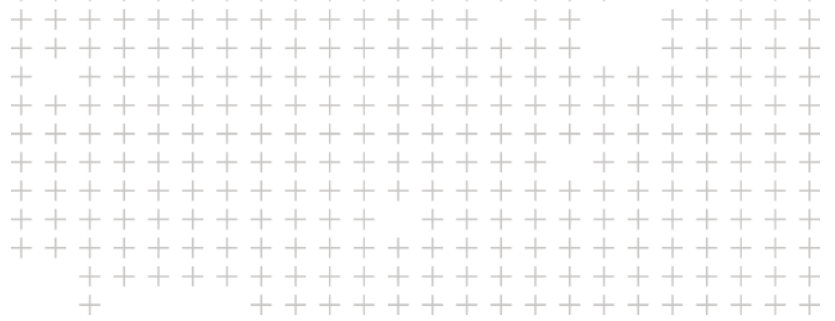




GUIDER ZERO

Version 2.8.0.0

改良内容のご紹介



本書では代表的な改良内容をご紹介します。

その他の改良内容につきましては、別紙「アップデート一覧」も併せてご覧ください。

また機能の詳細につきましては、ソフトウェアご利用中の F1 キーやメニュー [ヘルプ] からヘルプを参照してください。

Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国における商標または登録商標です

その他の各製品名は、各社の商標または登録商標です

このソフトウェアは Apache 2.0 ライセンスで配布されている製作物が含まれています <https://www.apache.org/licenses/LICENSE-2.0>

はじめに

いつも弊社製品をご愛顧いただき、誠にありがとうございます。

GUIDER ZERO の最新バージョン Version 2.8.0.0 の改良内容をご紹介します。

このバージョンの概要

GNSS 測設の対応

GNSS 受信機を利用した測設に対応しました。

事前に事務所で測設を行うためのデータ一覧（測設点）を作成し、現場で選択して測設業務を即座に開始できます。図面上に測設点や現在位置が表示され、位置関係を大画面で確認できます。IMU 対応の GNSS 受信機（Trimble R12i、他）と組み合わせることで、ポールを傾けた状態でも位置を割り出せます。

※IMU：慣性計測装置（Inertial Measurement Unit）

音声による観測操作

Windows の音声認識機能を利用して、各種観測画面で音声入力を使って動作制御する機能を追加しました。両手がふさがった状態でも音声により「REC」などを実行でき、観測作業がスムーズに行えるよう支援します。

交点計算：中間点登録の追加

2 点の midpoint を算出する「交点計算：中間点登録コマンド」を追加しました。

中間点の計算情報は「交点計算情報」に登録し、基準点が変更された場合でも「再計算」で計算し直せます。

各種観測中でも利用可能な機能で、現場の状況に応じて中間点を登録できます。

その他改良

その他、4 点交点登録や現況属性設定等の機能強化を行いました。ぜひ、ご利用ください。

なお、本書では代表的な改良内容をご紹介します。

GUIDER ZERO Ver.2.8.0.0 のその他内容につきましては、別紙「アップデート一覧」も併せてご覧ください。

目次

はじめに.....	- 3 -
このバージョンの概要	- 3 -
目次	- 5 -
GNSS 測設の対応.....	- 6 -
GNSS 測設	- 6 -
音声による観測操作	- 9 -
音声認識	- 9 -
交点計算：中間点登録の追加.....	- 12 -
中間点登録	- 12 -
交点計算情報	- 12 -
ご注意.....	- 13 -
● 動作環境について	- 13 -
● データの互換性について	- 13 -
● 標準ユーザー権限でのご利用について.....	- 13 -

GNSS 測設の対応

GNSS 測設

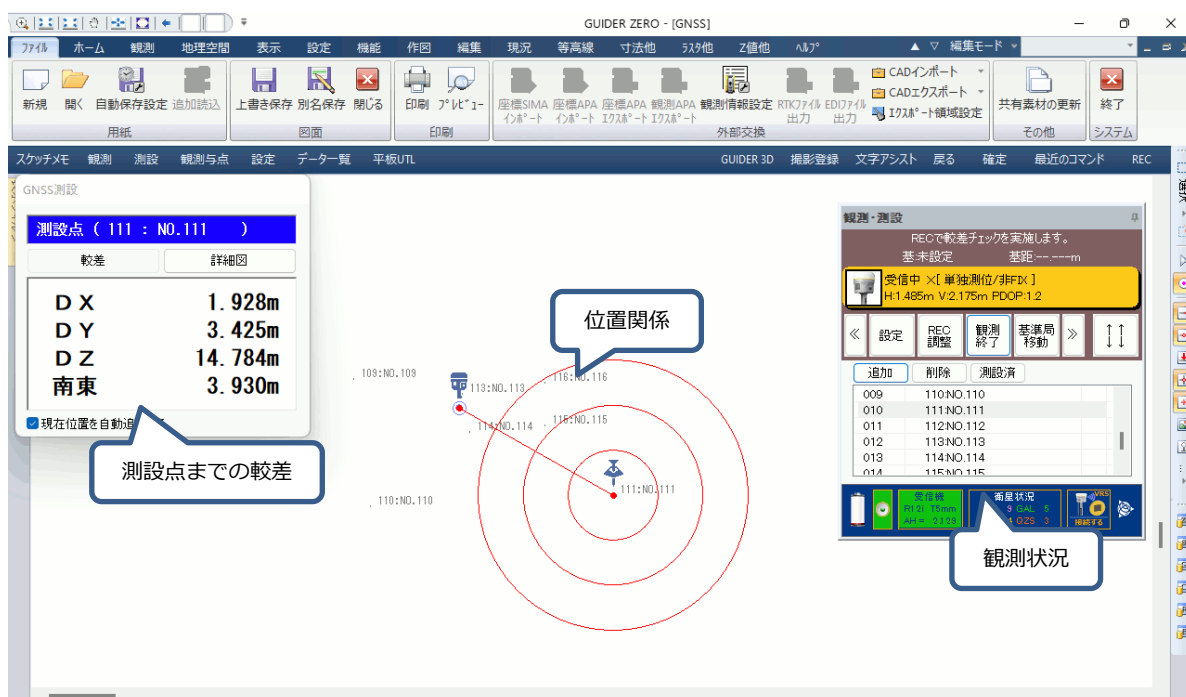
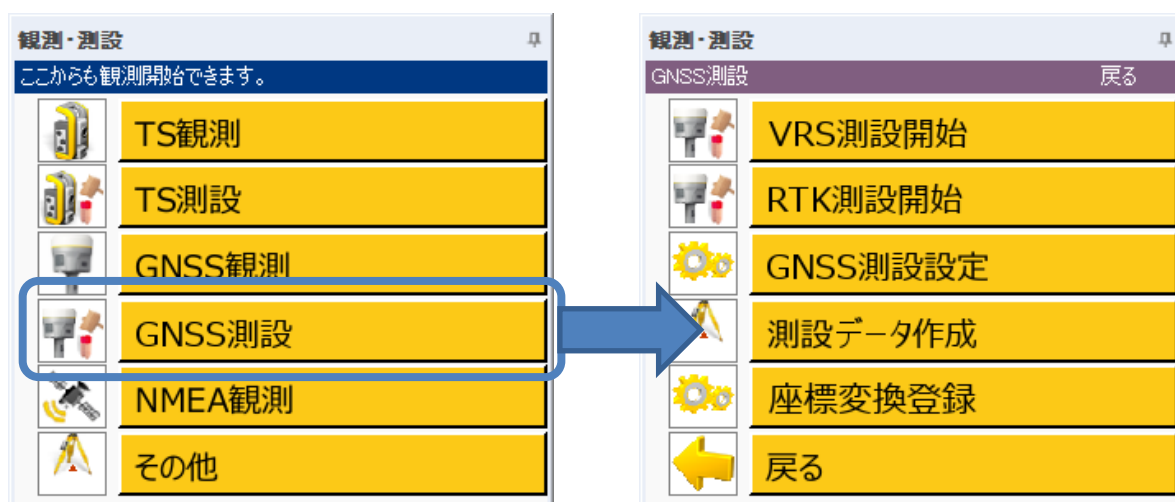
NEW SKY Controller

- ・GUIDER メニューより：測設>VRS 測設 開始
- ・GUIDER メニューより：測設>RTK 測設 開始

GNSS 受信機を利用した測設に対応しました。従来の GNSS 観測とほぼ同様の操作で測設できます。

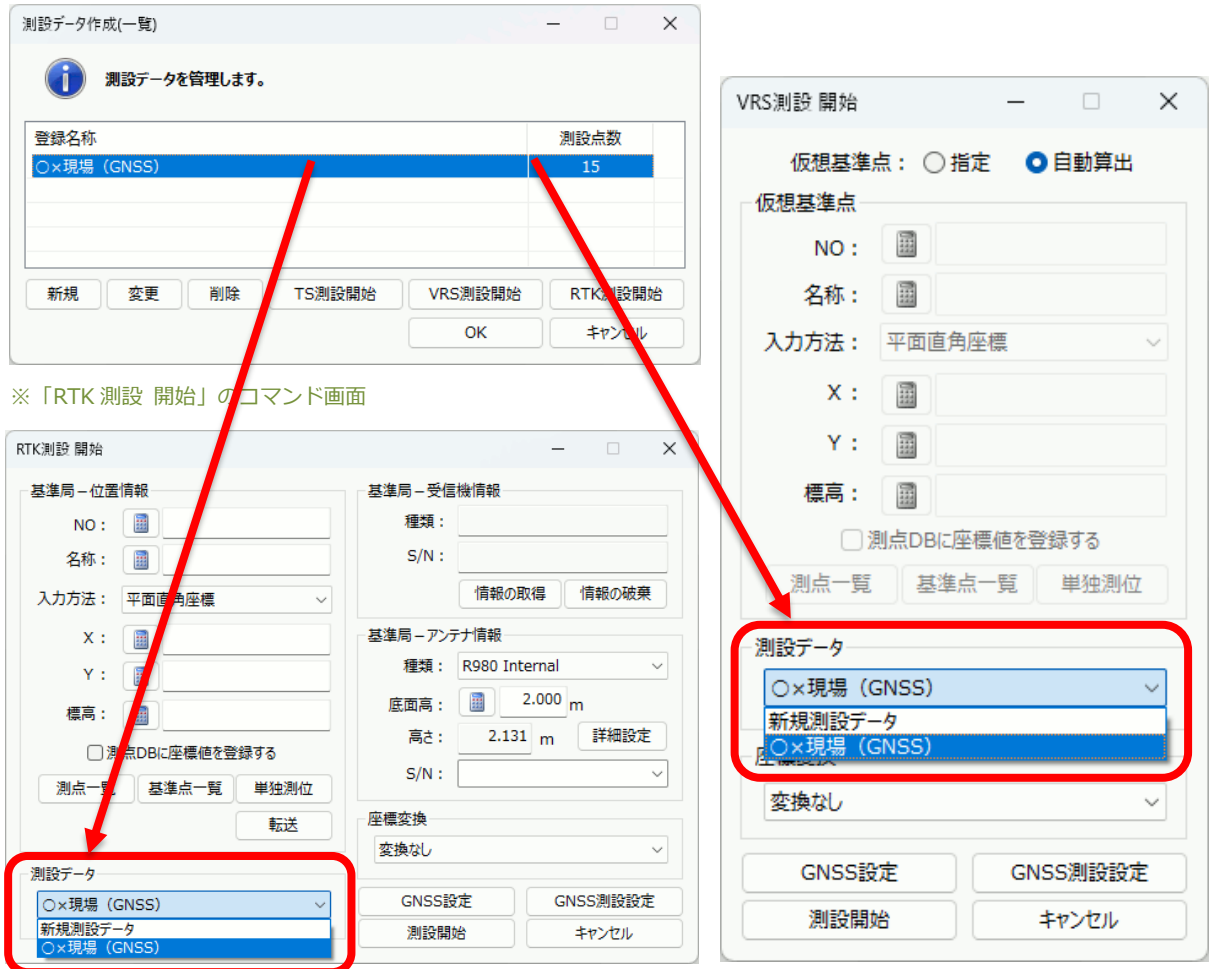
画面上に測設点や現在位置を表示し、位置関係を確認しながら測設できます。

※地理院地図を表示すると、周囲の状況も確認しながら作業できます



- 測設データ利用

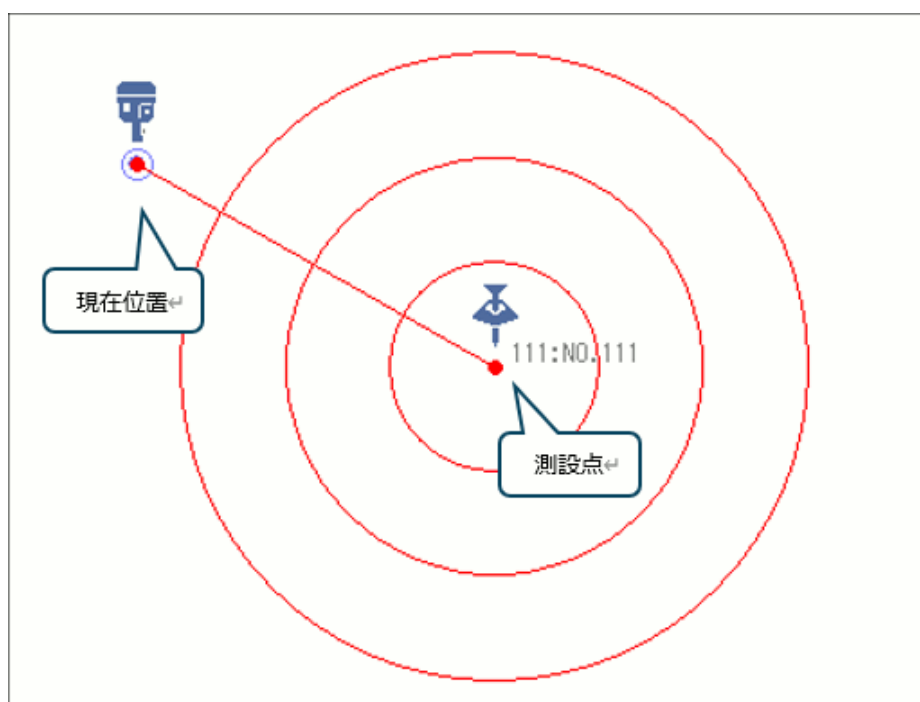
事前に「測設データ作成」コマンドで作成した「測設データ」を指定して GNSS 測設を開始できます。



- 位置関係を図面上で表示

位置関係が作業図面上に表示され、周囲の状況を確認しながら作業できます。

現在位置は一定間隔で自動更新します。



● 測設メイン画面



受信機の状態や作業中の測設点を表示します。

従来の GNSS 観測画面の機能に加え、測設点を一覧表示し、測設対象をリストから選択して測設を行えます。

※本画面内で新たに測設点の追加も行えます

※《追加》ボタン

● 較差画面



測設点までの DX/DY/DZ の移動距離、方角を表示します。

測設点までの直線距離が一定距離未満になった場合、較差表示に自動で切り替えることもできます。

※「GNSS 測設設定 - 指定距離内になったら較差表示へ」

● 詳細図画面



測設点、現在位置の平面位置を表示します。

現在位置と測設点までの距離に応じて表示倍率が自動的に切り替わります。

倍率 (大) : 1cm、2cm、3cm

倍率 (中) : 10cm、20cm、30cm

倍率 (小) : 1m、2m、3m

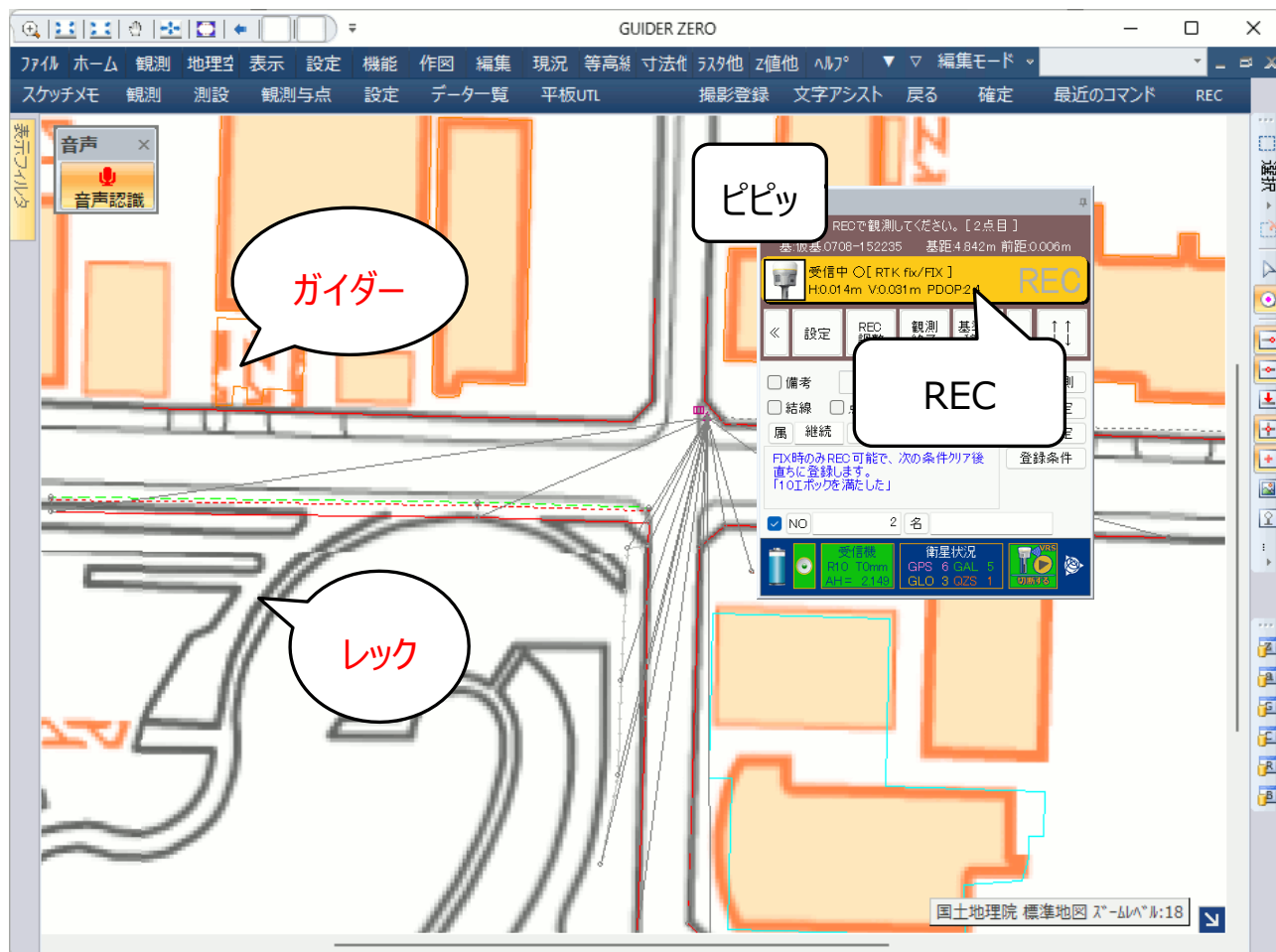
※表示円の半径が上記の値となる倍率に切り替わります

音声による観測操作

音声認識

NEW GZ-MAX

Windows の音声認識機能を利用して、各種観測画面で音声入力により動作を制御する機能を追加しました。両手がふさがった状態でも音声により「REC」などを実行でき、観測作業をスムーズに行えるよう支援します。



そのほか、特定の数値入力にも対応しています。

⇒ 「アンテナ高 2.0」 ※音声 = アンテナ高 ニテンゼロ



ハードウェアに搭載されているマイクのほか、USB や Bluetooth 接続の外部入力機器（ヘッドセット）などご利用いただけます。

以下の観測プログラムで利用可能です。

※代表的な観測プログラムのみを記載しています

● TS 観測 開始

<代表的な音声コマンド>

- ・器械高（数値入力）
- ・REC
- ・観測へ

● TS 観測

<代表的な音声コマンド>

- ・REC
- ・観測終了
- ・作図項目のチェック ON/OFF
- ・目標高（数値入力）

● TS 観測 コントローラ

<代表的な音声コマンド>

- ・REC
- ・測距
- ・プリズムモード切替



● GNSS 観測

<代表的な音声コマンド>

- ・ REC
- ・ 基準局移動
- ・ アンテナ高（実数入力）
- ・ 気泡管
- ・ Ntrip 接続/切断

● 注意事項

音声認識機能をご利用いただくためには、対応 OS およびマイク入力機能が必要です。
認識精度は、ご利用環境や使用機器、周囲の騒音状況などによって異なります。
より快適にご利用いただくため、事前の動作確認を推奨します。

詳しくは、GUIDER ZERO のヘルプをご参照ください。

- ・ 音声認識について
- ・ 音声認識の利用方法

交点計算：中間点登録の追加

中間点登録

NEW GZ-MAX

・GUIDER メニューより：平板 UTL>中間点登録

2点の中間点を算出する交点計算：中間点を追加しました。

各種観測中でも利用可能な機能で、現場の状況に応じて中間点を作成できます。

中間点登録

基準指定

始点 [計算機アイコン] [入力欄] [入力欄]

終点 [計算機アイコン] [入力欄] [入力欄]

Z値指定

Z値 ☒ なし ☐ 比高 ☐ 直接 [計算機アイコン] 0.000 [増減ボタン] m

測点指定

点種別 未登録 ▼

新点 [計算機アイコン] [入力欄] [計算機アイコン] [入力欄]

登録 終了

交点計算情報

UP 基本機能

・GUIDER メニューより：データー一覧>交点計算情報

中間点登録コマンドで登録した計算情報に対応しました。

交点計算情報

システム(S) 編集(E) 表示(V)

交点NO 交点名称 種別 基1始NO 基1始名 基1終NO

1	5001	C-5001	4点交点登録	2001		2002
2	5002	C-5002	オフセット点登録	2005		2006
3	5003	C-5003	中間点登録	2007		2008

交点計算情報数: 3件

ご注意

● 動作環境について

GUIDER ZERO Version 2.8.0.0 の動作環境は、以下の通りです。

OS	Windows 11
CPU, メモリ	各 OS が、推奨するスペック以上
HD 空き容量	1GB 以上
解像度, 色数	1,024×768 以上 (1,280×1,024 以上推奨) / 16,777,216 色 (24bit)

32bit 互換モード(WOW64)での動作となります。

仮想 OS 上での動作は保証いたしません。

● データの互換性について

GUIDER ZERO Version 2.8.0.0 では、データ構造が拡張されています。

Version 2.8.0.0 より前のバージョンで作成した図面を本バージョンで開くと、Version 2.8.0.0 のデータ形式へ自動コンバートされます。そのまま保存終了した図面は、Version 2.8.0.0 より前のバージョンで開くことができなくなります。ご注意ください。

混乱を避ける為にも、作業環境のすべての TOWISE および GUIDER ZERO のバージョンを最新のものに統一して頂きます様、お願い致します。

本書提供時の最新バージョンは「TOWISE Version 6.8.0.0」および「GUIDER ZERO Version 2.8.0.0」です。

● 標準ユーザー権限でのご利用について

標準ユーザー権限でご利用の際は、以下の点にご注意ください。

- ◆ インストールには管理者権限が必要です
- ◆ 一部の機能の実行には管理者権限が必要です※

※ 管理者権限が必要な機能：

ライセンスモニターのプログラム管理情報の更新

Trimble ライセンス認証



改良内容のご紹介

